

作物名	適用病害虫名	使用量 (L/10a)	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法
ブロッコリー カリフラワー	テンサイシストセンチュウ	20 (1穴当り2ml)	作付の10～ 15日前まで	1回	全面処理 耕起整地後、 縦横30cm間隔の 基盤の目に切り 千鳥状に深さ15～20cmに 所定量の薬液を注入し、直ちに 覆土鎮圧する前面処理
キャベツ はくさい ほうれんそう					
レタス、非結球レタス、 非結球あぶらな科葉菜類、せり科葉菜類 セルリー、パセリ、みつば、きゅうり すいか、いちご、トマト、ミニトマト メロン、かぼちゃ、なす、ピーマン とうがらし類、まくわうり、だいこん はつかだいこん、にんじん、かぶ ごぼう、てんさい、こんにやく、さといも らっかせい、しょうが、やまのいも みょうが(花穂)、みょうが(茎葉) しそ、しそ(花穂)、バジル、 うど薬用にんじん、食用ぎく、オクラ にがうり、もりあざみ、らっきょう みしまさいこ、さやいんげん、にら、 つるむらさき	ネコブセンチュウ ネグサレセンチュウ コガネムシ類幼虫	15～20 (1穴当り1.5～2ml)			1) 全面処理 耕起整地後、 縦横30cm間隔の基盤の 目に切り千鳥状に深さ 15～20cmに所定量の 薬液を注入し直ちに 覆土鎮圧する。 2) 作条処理 は種又は 植付前にあらかじめ予定 された溝に30cm間隔に 所定量の薬液を注入し 直ちに覆土鎮圧する。
ねぎ	ネダニ類	20 (1穴当り2ml)			全面処理 耕起整地後、縦横30cm間隔の 基盤の目に切り千鳥状に深さ 15～20cmに所定量の薬液を 注入し直ちに覆土鎮圧する。
うり類(漬物用)	センチュウ類、 コガネムシ類幼虫	15～20 (1穴当り1.5～2ml)			1) 全面処理 耕起整地後、 縦横30cm間隔の基盤の 目に切り千鳥状に深さ 15～20cmに所定量の 薬液を注入し直ちに 覆土鎮圧する。
だいず えだまめ	ダイズシストセンチュウ	20 (1穴当り2ml)			2) 作条処理 は種又は 植付前にあらかじめ予定 された溝に30cm間隔に 所定量の薬液を注入し 直ちに覆土鎮圧する。
豆類 (未成熟、ただし、えだまめ、 さやいんげんを除く)	ネコブセンチュウ、 ネグサレセンチュウ	15～20 (1穴当り1.5～2ml)			全面処理 耕起整地後、 縦横30cm間隔の 基盤の目に切り 千鳥状に深さ15～20cmに 所定量の薬液を注入し、 ポリエチレン、ビニール等で 被覆する。
ばれいしょ	ジャガイモシストセンチュウ	30～40 (1穴当り3～4ml)			全面処理 耕起整地後、 縦横30cm間隔の 基盤の目に切り 千鳥状に深さ15～20cmに 所定量の薬液を注入し、直ちに 覆土鎮圧する。
	青枯病 そうか病				
	ジャガイモシロシストセンチュウ				40 (1穴当り4ml)
かんしょ	ネコブセンチュウ	15～30 (1穴当り1.5～3ml)	1) 全面処理 耕起整地後、 縦横30cm間隔の基盤の 目に切り千鳥状に深さ 15～20cmに所定量の 薬液を注入し直ちに覆土 鎮圧する。 2) 作条処理 は種又は 植付前にあらかじめ 予定された溝に30cm 間隔に所定量の薬液を 注入し直ちに覆土 鎮圧する。		
	ネグサレセンチュウ コガネムシ類幼虫	15～20 (1穴当り1.5～2ml)			
茶	ネコブセンチュウ	20 (1穴当り2ml)	全面処理 耕起整地後、 縦横30cm間隔の基盤の 目に切り千鳥状に深さ 15～20cmに所定量の 薬液を注入し、直ちに 覆土鎮圧する。		
花き類・観葉植物 (きくを除く)	ネコブセンチュウ ネグサレセンチュウ コガネムシ類幼虫	15～20 (1穴当り1.5～2ml)	1) 全面処理 耕起整地後、 縦横30cm間隔の基盤の 目に切り千鳥状に深さ 15～20cmに所定量の 薬液を注入し直ちに覆土 鎮圧する。 2) 作条処理 は種又は 植付前にあらかじめ 予定された溝に30cm 間隔に所定量の薬液を 注入し直ちに覆土 鎮圧する。		
きく	ネグサレセンチュウ コガネムシ類幼虫	15～40 (1穴当り1.5～4ml)			
	ネコブセンチュウ	15～20 (1穴当り1.5～2ml)			
樹木類	ネコブセンチュウ ネグサレセンチュウ コガネムシ類幼虫		植付の10～ 15日前まで		
すぎ(は種床) すぎ(床替床)、 ひのき(は種床) ひのき(床替床)	イシユクセンチュウ ネコブセンチュウ ネグサレセンチュウ コガネムシ類幼虫	20 (1穴当り2ml)	作付の10～ 15日前まで		
たばこ	ネコブセンチュウ ネグサレセンチュウ		作付の30～ 45日前まで		
		4～6 (1穴当り1.3～2ml)	2) 畦内処理 植付前、 畦立・畦面被覆後に、 植付予定位置の深さ 15～20cmに所定量の 薬液を注入し、直ちに 覆土鎮圧する。但し、 ガス抜きは行わないこと。		